

いちのせきSDGsパートナー情報

事業者等基本情報

事業者等名称		代表者職・氏名		登録年月日	
株式会社クラダシ 一関営業所		代表取締役社長CEO 河村晃平		令和6年10月10日	
所在地	電話番号	ホームページURL	区分	業種	
岩手県一関市駅前38番地1 テラス石橋2階 事務所3	-	https://corp.kuradashi.jp/	法人	小売業	

SDGsに関する取り組み

SDGsの達成に向けた取組方針

株式会社クラダシは、ミッションを「ソーシャルグッドカンパニーでありつづける」、ビジョンを「日本で最もフードロスを削減する会社」と掲げ、持続的に社会課題の解決に取り組むビジネスを展開しています。フードロス削減を目指し、賞味期限が切迫した食品や季節商品、パッケージの汚れやキズ・自然災害による被害などが原因で、消費可能でありながら通常の流通ルートでの販売が困難な商品を買取り、ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」で販売しています。また、その売り上げの一部でさまざまな社会貢献活動を支援しています。

フードロス削減という地球規模の食の社会・環境課題に取り組むとともに、持続可能な社会の実現を阻むさまざまな課題をビジネスの力やステークホルダーとの共創・協働によって解決していく仕組みづくりを目指しています。

SDGsの達成に向けた取組内容①

関連する主なゴール

「ソーシャルグッドな世界の実現」

- ・ Kuradashiを通じた、だれもが気軽に楽しく社会貢献に参加できる仕組みの価値向上
- ・ 経済性の成り立つソーシャルビジネス・モデルの確立
- ・ 社会貢献活動団体への支援による社会インパクトの最大化

<指標> (2024年06月30日時点累計)

フードロス削減量：23,993トン / CO2削減量：63,606t-CO2 / 経済効果：116億7,364万円 / ユーザー数：55万人 / 支援金額：144,184,220円



SDGsの達成に向けた取組内容②	関連する主なゴール
<p>「フードロス削減と環境への貢献」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フードロスの削減と温室効果排出の削減効果の最大化 ・事業を通じた環境負荷の低減、気候変動への対応 <p><KPI/指標></p> <p>【クラダシサービスによる環境への効果】</p> <p>消費可能であるにもかかわらず従来廃棄していた商品の販売を通じて、CO2削減に貢献しています。 CO2削減量：63,606t-CO2（2024年06月30日時点累計）</p> <p>【オフィスでの取り組み】</p> <p>オフィスでは、省エネルギーや紙などの資源の有効活用、ゴミの削減、ペーパーレス化に取り組んでいます。</p>	
SDGsの達成に向けた取組内容③	関連する主なゴール
<p>「おいしい食へのアクセスの向上」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Kuradashiを通じたフードロスの削減 ・日本の食に携わる一次産業の促進 ・フードバンク/こども食堂への支援 <p><KPI/指標>（2024年09月30日時点累計）</p> <p>【クラダシチャレンジ】 開催回数：47回 / 参加学生数：316名</p> <p>【フードバンク支援】 寄贈企業数：33 / 寄贈先フードバンク数：16 / フードバンクマッチングシステム登録団体：67</p> <p>【食のサステナビリティ研究会】 開催数：8 / 会員企業及び団体数：12社</p>	